

# 薬理学 1 ( 薬理学 1 )

2 年次 後学期	授業科目責任者：久保山 昇 (薬理学)		
学習の目標 (GIO)	薬理学は、生体と薬物との相互作用を研究する学問であり、臨床とも密接な関係を持ち、疾病の治療に最も重要な学問である。薬理作用を理解するためには、薬物を投与する前の生体の構造や機能について知っておくこと必要があり、そのために解剖学、生理学、生化学など学問の知識が要求される。また、薬物治療の基本原則・原則を理解しなければならない。講義は、歯学教授要綱に従って行う。		
授業担当者	久保山 昇、松本裕子、山根潤一、中尾寿美、竹内麗理		
教科書	現代歯科薬理学 (山根潤一、松本裕子、小椋秀亮等著、医歯薬出版)		
参考図書	わかりやすい薬理学 (安原一、廣川書店)		
実習器材	なし		
評価方法 (EV)	講義：平常試験 (40%)、定期試験 (40%)、レポートおよび学習態度 (20%) によって評価点とする。再試験の試験範囲は平常試験と定期試験の総合した範囲とする。		
学生へのメッセージ オフィスアワー	講義で理解不十分なところや質問など、気軽に来てください。 (毎週水曜日, 17:00 ~ 20:00・kuboyama.noboru@nihon-u.ac.jp)		

  

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略 (SBOs) (LS)・準備学習 (予習) 内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
9 月 28 日 (水) 1 時間 15:00 ~ 15:50	薬物の検索	準備学習項目：薬物の検索について説明できる。 講義内容：薬物の検索を理解する。 到達目標 (SBOs) 1) 与えられた薬物を検索し説明できる。 学習方略 (LS): 大講堂 (102 教室) \ マルチメディア、プリント、PC < D-5-1- ) / 総 -X-16-1-c >	久保山昇 山根潤一 竹内麗理 松本裕子 中尾寿美
9 月 28 日 (水) 1 時間 16:00 ~ 16:50	同上	同上	同上
10 月 5 日 (水) 1 時間 15:00 ~ 15:50	薬事法と日本薬局方	準備学習項目：薬事法と日本薬局方について説明できる。 講義内容：薬事法と日本薬局方を理解する。 到達目標 (SBOs) 1) 薬事法と日本薬局方の概要を説明できる。 学習方略 (LS): 大講堂 (102 教室) \ マルチメディア、プリント < D-5-1- ) / 必 -15-X-a, 総 -X-16-A >	山根潤一
10 月 5 日 (水) 1 時間 16:00 ~ 16:50	薬物と医薬品	準備学習項目：薬物と医薬品について説明できる。 講義内容：薬物と医薬品を理解する。 到達目標 (SBOs) 1) 薬物と医薬品の違いを説明できる。 学習方略 (LS): 大講堂 (102 教室) \ マルチメディア、プリント < D-5-1- ) / 必 -15-X-a, 総 -X-16-A >	同上
10 月 12 日 (水) 1 時間 15:00 ~ 15:50	医薬品の種類	準備学習項目：医薬品の種類について説明できる。 講義内容：医薬品の種類を理解する。 到達目標 (SBOs) 1) 医薬品の種類を説明できる。 学習方略 (LS): 大講堂 (102 教室) \ マルチメディア、プリント < D-5-1- ) / 必 -15-X-a, 総 -X-16-A >	山根潤一
10 月 12 日 (水) 1 時間 16:00 ~ 16:50	医薬品の使用方法	準備学習項目：医薬品の使用方法について説明できる。 講義内容：医薬品の使用方法を理解する。 到達目標 (SBOs) 1) 医薬品の種類、名称、投与法の分類を説明できる。 学習方略 (LS): 大講堂 (102 教室) \ マルチメディア、プリント < D-5-1- ) / 必 -15-X-a, 総 -X-16-A >	同上
10 月 19 日 (水) 1 時間 15:00 ~ 15:50	医薬品の管理	準備学習項目：医薬品の管理について説明できる。 講義内容：医薬品の管理を理解する。 到達目標 (SBOs) 1) 毒薬、劇薬、麻薬の表示と保管方法および医薬品の保管方法を説明できる。 学習方略 (LS): 大講堂 (102 教室) \ マルチメディア、プリント < D-5-1- ) / 必 -15-X-a, 総 -X-16-A >	山根潤一

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月19日(水) 1時間 16:00～16:50	処方せん	準備学習項目：処方せんについて説明できる。 講義内容：処方せんに理解する。 到達目標(SBOs) 1) 処方せんに説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < F-1-1) / 必-15-Z-i, 総-X-9-J >	同上
10月26日(水) 1時間 15:00～15:50	薬物療法	準備学習項目：薬物療法について説明できる。 講義内容：薬物療法を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 薬物療法の基本概念を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-2) / 必-15-X-a, 総-X-16-A >	松本裕子
10月26日(水) 1時間 16:00～16:50	薬理作用	準備学習項目：薬理作用について説明できる。 講義内容：薬理作用を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 薬理作用の種類を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-2) / 必-15-X-a, 総-X-16-A >	同上
11月2日(水) 1時間 15:00～15:50	薬物受容体	準備学習項目：薬物受容体について説明できる。 講義内容：薬物受容体を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 薬物受容体の種類を説明できる。 2) 受容体の型と代表的受容体の組合せを説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-2) / 必-15-X-e, 総-X-16-E-b >	久保山昇
11月2日(水) 1時間 16:00～16:50	同上	準備学習項目：薬物受容体について説明できる。 講義内容：薬物受容体を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 薬物受容体の種類を説明できる。 2) 受容体の型と代表的受容体の組合せを説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-2) / 必-15-X-e, 総-X-16-E-b >	同上
11月9日(水) 1時間 15:00～15:50	イオンチャネル・トランスポーター	準備学習項目：イオンチャネル・トランスポーターについて説明できる。 講義内容：イオンチャネル・トランスポーターの種類を理解する。 到達目標(SBOs) 1) イオンチャネル・トランスポーターと代表的薬物を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-2) / 必-15-X-e, 総-X-16-E-b >	久保山昇
11月9日(水) 1時間 16:00～16:50	酵素および化学的・物理化学的な薬物の作用機序	準備学習項目：酵素および化学的・物理化学的な薬物の作用機序について説明できる。 講義内容：酵素および化学的・物理化学的な薬物の作用機序を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 酵素の種類と代表的薬物の作用を説明できる。 2) 化学的あるいは物理化学的な機序による薬物の作用を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-2) / 必-15-X-e, 総-X-16-E-b >	同上
11月16日(水) 1時間 15:00～15:50	平常試験	内容：平常試験  学習方略(LS): 大講堂(102教室)	久保山昇 山根潤一 竹内麗理 松本裕子 中尾寿美
11月16日(水) 1時間 16:00～16:50	平常試験の解説	内容：平常試験の解説。  学習方略(LS): 大講堂(102教室)	久保山昇 山根潤一 松本裕子
11月30日(水) 1時間 15:00～15:50	生体の薬物感受性	準備学習項目：生体の薬物感受性について説明できる。 講義内容：薬物側の因子を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 薬物側の因子を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-2) / 必-15-Z-f, 総-X-9-G >	松本裕子

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
11月30日(水) 1時間 16:00～16:50	同上	準備学習項目：生体の薬物感受性について説明できる。 講義内容：生体側の因子を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 生体側の因子を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-2) / 必-15-Z-c, 総-X-9-D >	同上
12月7日(水) 1時間 15:00～15:50	薬物の連用	準備学習項目：薬物の連用について説明できる。 講義内容：薬物の連用を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 薬物連用による蓄積と耐性を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-2) / 必-15-Z-e, 総-X-9-H >	松本裕子
12月7日(水) 1時間 16:00～16:50	同上	準備学習項目：薬物の連用について説明できる。 講義内容：薬物の連用を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 薬物連用による蓄積と耐性を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-2) / 必-15-Z-e, 総-X-9-H >	同上
12月14日(水) 1時間 15:00～15:50	薬物依存	準備学習項目：薬物依存について説明できる。 講義内容：薬物依存を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 薬物連用による薬物依存を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-2) / 必-15-Z-e, 総-X-9-H >	松本裕子
12月14日(水) 1時間 16:00～16:50	同上	準備学習項目：薬物依存について説明できる。 講義内容：薬物依存を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 薬物連用による薬物依存を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-2) / 必-15-Z-e, 総-X-9-H >	同上
12月21日(水) 1時間 15:00～15:50	薬物の併用	準備学習項目：薬物の併用について説明できる。 講義内容：協力作用を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 協力作用を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-2) / 必-15-Z-g, 総-X-9-E >	山根潤一
12月21日(水) 1時間 16:00～16:50	同上	準備学習項目：薬物の併用について説明できる。 講義内容：拮抗作用を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 拮抗作用を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-2) / 必-15-Z-g, 総-X-9-E >	同上
1月11日(水) 1時間 15:00～15:50	薬物相互作用	準備学習項目：薬物相互作用について説明できる。 講義内容：薬物相互作用を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 薬物相互作用を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-2) / 必-15-Z-g, 総-X-9-E >	山根潤一
1月11日(水) 1時間 16:00～16:50	同上	準備学習項目：薬物相互作用について説明できる。 講義内容：薬物相互作用を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 薬物相互作用を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-2) / 必-15-Z-g, 総-X-9-E >	同上
1月18日(水) 1時間 15:00～15:50	薬物の適用	準備学習項目：薬物の適用について説明できる。 講義内容：薬物の全身への適用を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 薬物の全身への投与方法を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-3) / 必-15-Z-a, 総-X-9-B >	松本裕子

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
1月18日(水) 1時間 16:00～16:50	同上	準備学習項目：薬物の適用について説明できる。 講義内容：薬物の局所への適用を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 薬物の局所への適用を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-3)- / 必-15-Z-a, 総-X-9-B >	同上
1月25日(水) 1時間 15:00～15:50	薬物の副作用と有害作用	準備学習項目：薬物の副作用と有害作用について説明できる。 講義内容：薬物の副作用と有害作用を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 薬物の一般的副作用を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-4)- / 必-15-Z-h, 総-X-9-I >	久保山昇
1月25日(水) 1時間 16:00～16:50	同上	準備学習項目：薬物の副作用と有害作用について説明できる。 講義内容：薬物の副作用と有害作用を理解する。 到達目標(SBOs) 1) 薬物の一般的副作用を説明できる。 学習方略(LS): 大講堂(102教室) マルチメディア、プリント < D-5-4)- / 必-15-Z-h, 総-X-9-I >	同上